プロジェクター吊下げキット
Ｐ４－Ｃ

設置説明書

この度はプロジェクター吊下げキットP4-Cをご購入いただき誠にありがとうございます。正しくご使用して頂くため、ご使用の前に必ず本書をよくお読み下さい。

尚、本製品はエクステンションポールP1及びP1Sに取り付けて使用するキットです。プロジェクター吊下げキットP41-C及びP42-Cをお買い上げの方はまず始めにエクステンションポールP1/P1Sを設置してください。

設置位置及び高さにつきましてはご使用になられるプロジェクターの説明書等にてメーカーが推奨する設置条件をご確認下さい。

適用製品

プロジェクター
- ・松下電器製　TH-AE200
- ・松下電器製　TH-AE300
- ・松下電器製　TH-AE500
- ・松下電器製　TH-AE700
- ・三菱電機製　LVP-HC900J
- ・日立製作所　PJ-TX100J

エクステンションポール
- ・当社　P1/P1S

安全上のご注意

安全にお使いいただくため、必ずお守りください。

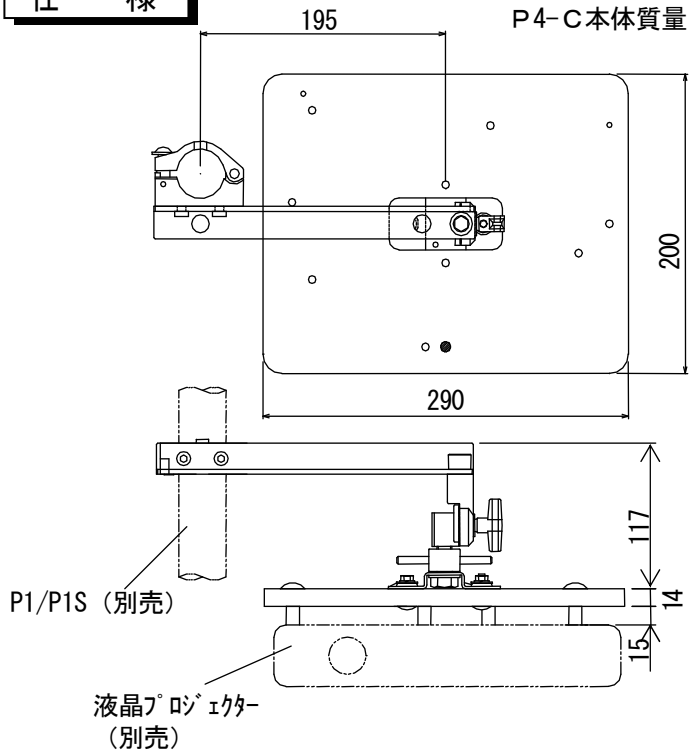
⚠ 注 意	この表示欄の内容を無視して、誤った取扱いをすると、人的傷害や物的損害の可能性があります。

⚠ 注 意

禁止 **適用機種以外のプロジェクター、及びエクステンションポール以外には取付けない** 思わぬ事故やプロジェクターが落下する恐れがあります。	禁止 **プロジェクター取付部にプロジェクター以外の物を掛けたり、ぶらさがったりしない** 吊下げキットの破損・落下や、ポールの転倒によるけがの恐れがあります。

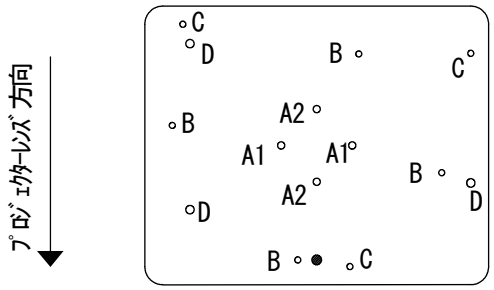
設置・取扱い上の不備、または天災等による事故・損傷については当社は一切責任を負いません。

仕　様



P4-C本体質量：1.6kg

取付板使用穴



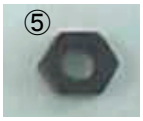
穴A ····	吊ブラケット		取付用
穴B ····	TH-AE200	(松下電器製)	取付用
	TH-AE300	(松下電器製)	取付用
	TH-AE500	(松下電器製)	取付用
	TH-AE700	(松下電器製)	取付用
穴C ····	LVP-HC900J	(三菱電機製)	取付用
穴D ····	PJ-TX100J	(日立製作所製)	取付用

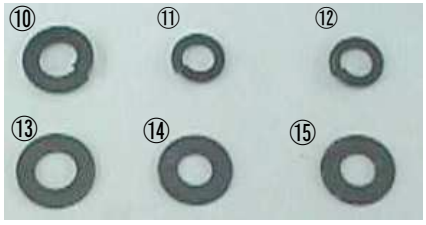
注：A1 あるいは A2 の使い分けは「映写方向、壁面／ポールとの接触有無」などをもとに設定して下さい。

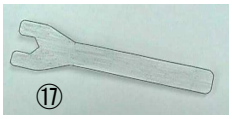
※仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。

パーツリスト

はじめに同梱品をご確認下さい。万一不足している場合は、すぐにお買い上げの販売店にご連絡下さい。







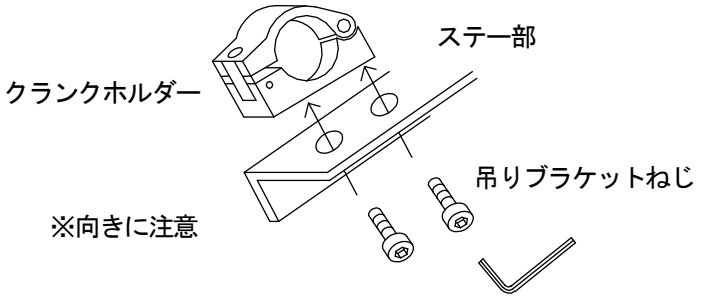
No.	パーツ名	数量
1	クランプホルダー	1
2	吊ブラケット	1
3	取付板	1
4	スペーサー	大3　小4
5	六角ナット（M5）	2
6	吊りブラケットねじ（M6×12）	2
7	取付板取り付けねじ（M5×25）	2
8	トラス小ねじ（M6×40）	3
9	トラス小ねじ（M4×40）	4
１０	ばね座金/大（M6）	3
１１	ばね座金/小（M4）	4
１２	ばね座金/中（M5）	2
１３	平座金/大（M6）	3
１４	平座金/小（M4）	4
１５	平座金/中（M5）	2
１６	六角棒スパナ(呼び　5㎜)	1
１７	スパナ(二面間寸法　8㎜)	1

取付要領

〔はじめに〕

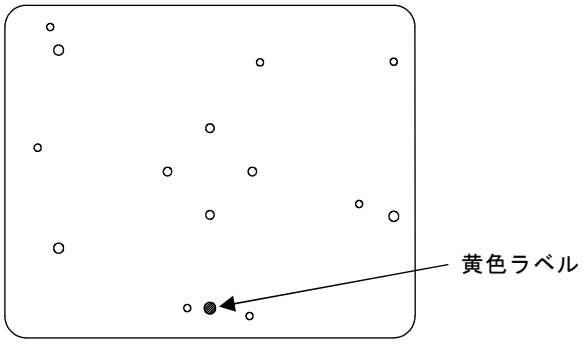
あらかじめエクステンションポールを、所定の位置に設置してください。
また十字ねじ回しをご用意ください。

1．吊ブラケットとクランプホルダーの取付け

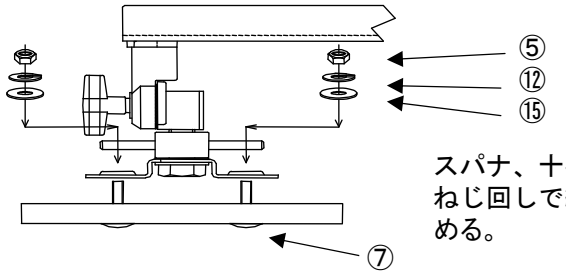


クランプホルダー①と吊りブラケット②を吊りブラケットねじ⑥・六角棒スパナ⑯を使用し、固定します。

2．取付板と吊ブラケットの取り付け



黄色ラベル面を上にし、中央にある吊ブラケット取付用の穴A1（またはA2）に、下面から取付板取り付けねじ⑦を通しておきます。(2 ページ仕様参考)



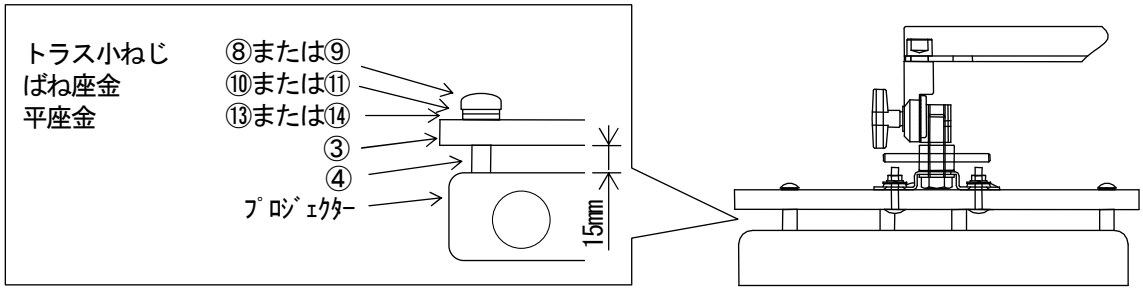
スパナ、十字ねじ回しで締める。

次にこの状態で、上記の１で作成した吊ブラケットに平座金⑮・バネ座金⑫・六角ナット⑤を入れ、取付板取り付けねじ⑦を十字ねじ回し、スパナ⑰にて締め付け、取り付けます。

3．取付板とプロジェクターの取付け（取付けるプロジェクターによって、取付穴・ねじ類が異なります。
４ページの“取付穴・ねじ類について”をご参照ください。）

（1） 平らな作業面上にプロジェクターの底面を上に向けて置きます。次に取付板③を黄色ラベルが貼ってある向きとプロジェクターレンズ方向をあわせて、プロジェクター背面上に置きます。

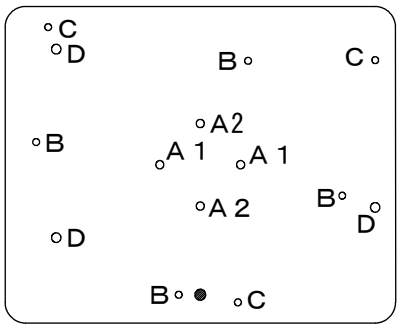
（2） 所定の取付板の穴に上面からトラス小ねじ･ばね座金をはめ、スペーサー④を下面から挟み込みながら、取付板③とプロジェクターを、十字ねじ回しにて締め付け、組付けます。
(使用する取り付け穴・ねじ類については、下図１及び、P4 をご参照ください。)



T4Y16P4AI

取付穴・ねじ類について

表のとおり、所定の場所に トラス小ねじ・スペーサー・座金を取付けてください。



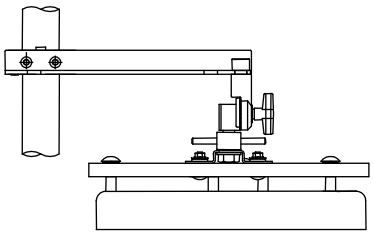
ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾀｰﾚﾝｽﾞ側

(但し A1,A2 は吊ブラケット取付穴)

プロジェクター	取付穴	トラス小ねじ	スペーサー	ばね座金	平座金
TH-AE200/300/500/700 (松下電器製)	穴B 4箇所	⑨(M4×35) 計4本	④小 計4個	⑪小 計4個	⑭小 計4個
LVP-HC900J (三菱電機製)	穴C 3箇所	⑨(M4×35) 計3本	④小 計3個	⑪小 計3個	⑭小 計3個
PJ-TX100J (日立製作所製)	穴D 3箇所	⑧(M6×40) 計3本	④大 計3個	⑩大 計3個	⑬大 計3個

※TH-AE シリーズは、レンズに対し逆側に設置は出来ませんので、ご注意下さい。

4．エクステンションポールとのジョイント



クランプホルダー①を六角棒スパナ⑯で緩め、クランプ部を開きます。
次に、クランプ部をエクステンションポールに挟み込み、所定の位置でボタンボルトを掛けた後、六角棒スパナ⑯でしっかりと締め付けます。
最後に確実に取付けているかをご確認して下さい。

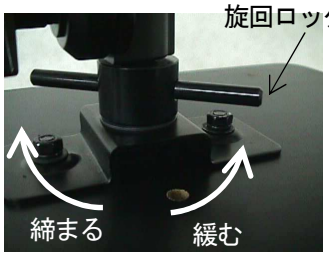
⚠ 注 意

しっかりとエクステンションポールに取り付けて下さい。緩んでいる場合、本機の転倒やプロジェクターが落下し、本製品またはお客様の財産が損傷する恐れがあります。

5．角度の調整

●左右の角度の調整

所定の位置で、吊ブラケット②にある旋回ロックハンドルを回す（時計方向→締まる）ことにより、左右の角度を決め、同時に 取付板のふらつきを無くします。



●上下の角度の調整

吊ブラケット②にある角度調整ツマミを緩めて（反時計方向）、取付板③を角度調整（垂直面内における）した後、再び角度調整ツマミを締付けて固定します。

⚠ 注 意

プロジェクターの高さ位置を調整する場合は、必ず取付板をポールから取外してから行ってください。プロジェクターを取付けたままの高さ調整は、しないでください。本機の転倒やプロジェクターが落下する恐れがあります。

6．プロジェクターのメンテナンスについて

ランプ交換やフィルターの清掃等行う場合は、ポール、取付板から取り外し行って下さい。取り外し方法は、手順 3～4 を参考に行って下さい。（ポールに設置した状態では交換は出来ませんのでご注意下さい。）

設置についてのアドバイス

プロジェクターには台形補正等の各種映像補正機能がついております。しかしそれらの機能を出来るだけ使わずにスクリーンへ投射できるようにすることでプロジェクターが本来持っている性能を十分に発揮させることができます。本製品の角度調整機能等をご利用の際には、プロジェクターの取扱説明書などで設置に関する記述をよくお読みください。

お客様ご相談窓口
0120-212-750
受付時間：平日 9:00～18:00

株式会社ホームシアター
〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-25-18
tel:03-3629-5410 fax:03-3629-8828
E-mail：info@hometheater.co.jp